



府六だより

府中市立府中第六小学校

1学期末号

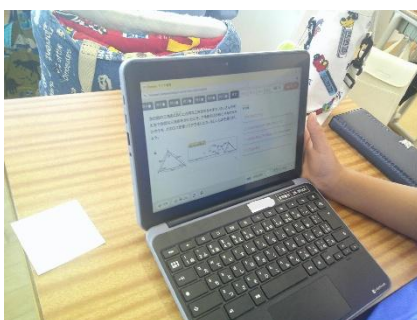
令和8年7月17日

(児童数 697名)

校長 小林 邦子

デジタルの良さと紙の良さを生かす

～副校長 神薗 博之



学期末を迎え、子供たちは各教科で、これまで学んできたことを振り返る復習テストに取り組みました。7月号の学校だよりでもお知らせしたように、今年度は4年生以上で、ワークテストのデジタル化を少しずつ進めています。算数のテストでは、画面上の図形を大きくして見ながら考えるなど、デジタルならではのよさを生かして問題に取り組む姿が見られました。一方で、国語のテストでは、これまでどおり紙のワークテストも大切にしています。特に漢字の書き取りでは、自分の書いた字を見直したり、間違えたところをその場で確認したりしながら、学びを深めることができます。今後は、まとめのテストで確認した定着状況を分析し、2学期以降の授業改善にも生かしてまいります。夏休みには、各学年でタブレット端末を活用した課題も出しています。ご家庭におかれましても、お子さんの取り組みの様子を見守っていただければ幸いです。これからも、教科や学習内容に応じて、デジタルと紙のそれぞれのよさを生かしながら、子供たち一人一人の学びがより確かなものとなるよう取り組んでまいります。



普段の学習においても、これまでと同様に教科書を大切に活用しながら、調べたことや自分の考えをノートに丁寧にまとめる学習を行っています。



六小の安全対策について

六小では、災害などに備えて、3階の特別教室に非常用救助袋を設置しています。毎年、夏季休業中に専門業者による点検を行っています。今年度はその点検日に合わせて、教職員も実際の使い方を確認し、いざという時に落ち着いて対応できるようにしていきます。

新校庭 西側半分の使用開始

旧体育館とプールを取り壊し、整備を進めてきた新しい校庭部分の工事が半分ほど終わり、6月29日(月)から、一部の使用が始まりました。バスケットゴールや砂場、鉄棒が新しく整い、水はけのよくなった気持ちのよいグラウンドで、子供たちはのびのびと遊んでいます。新しい遊具の設置を含め、校庭全面の使用開始は10月1日を予定しています。広々とした校庭で行うスポーツフェスタが、今からとても楽しみです。



充実した学級菜園



バスケットゴールや砂場で遊ぶ子供たちの後ろには、立派な照明装置も設置されています



最新式の
スプリンクラー装置